



## 関西フェニックスの会 顧問 西川節行

=====

20年余りも前のことですが、(社)関西経済連合会に在籍していた頃の関西は、旧制浪速高等学校の卒業生の全盛期でした。浪高OB諸氏は知事も商議所会長も同窓生だと誇らしげでした。他方、関経連の会長は旧制東京高等学校の出身で、当会の会合には、東京から多数の東高OBの財界人が出席されました。当時は同窓と言えは大学より旧制高校を指していました。新制大学となってからは、卒業して社会に出てからの同窓意識が希薄になりました。

大学が社会から超然としておれなくなったのもこの頃です。大学は実社会とのかかわりなしには考えられない時代となりました。欧米の大学では教育資金の大きな部分を企業との共同研究や卒業生からの寄付金等に依存しています。早晩、わが国の大学も同じ方向に向うだろうことを予測して、各大学とも「大学当局」が同窓会組織の整備に力を入れています。

関西フェニックス会の前身「広大関西就職応援団」は、「田村団長」と、「団員」の皆さんの燃えるような母校愛に支えられた「母校応援団」でした。

衣替えした関西フェニックス会も「官製」同窓会ではありません。豊高会長さんはじめ会員の皆さんの「母校愛立」ということで、おそらく全国に例がないのではないのでしょうか。

会員の皆さん、母校の教育に、研究に、後輩の進路にどんどん口も手も出しましょう。この会から広大流「卒業生とのコラボレーションによる新しい大学教育の在り方」を全国に力強く発信しましょう。会の発展をお祈りします。

-----  
事務局からのお知らせ

## ■関西フェニックスの会のホームページを公開しました

関西フェニックスの会は、30人の会員によって発足しましたが、これから会員を増やすことが課題になることから、事務局ではホームページを立ち上げる必要があると考えました。大学のホームページを利用するためには、「関西フェニックスの会」を広島大学校友会に団体登録することが必要ということがわかり、昨年12月に臨時役員会(メール審議)にお諮りし、認めていただきました。

早速、本年1月5日に校友会に団体登録するとともに、広島大学のホームページを管理している学長室広報グループの許可の下に、1月9日に「関西フェニックスの会」のウェブサイトを広島大学のウェブサイト上に公開しました。広島大学のホームページのトップページでも、「お知らせ」の欄で紹介されました。ホームページのアドレスは、次のとおりです。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/kansai-fc/>

会則や入会案内も掲載していますので、お知り合いの広島大学の卒業(修了)生に声をかけいただき、入会の勧誘をしていただく際にご利用ください。なお、入会案内は、別途紙媒体でも作成していますので、会員の勧誘に必要な場合には、事務局にご請求いただければお届けします。

なお、関西フェニックスのホームページは、広島大学校友会に団体登録した関係で、広島大学のホームページの左の見出し「校友会・同窓会」をクリックすると、次のページでも紹介されています。

[http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/koyu\\_doso/index.html](http://www.hiroshima-u.ac.jp/top/koyu_doso/index.html)

さらに、上記の広島大学校友会のホームページに入ってください、校友会のホームページの左の見出し「登録団体」をクリックすると、次のページで地域別校友会として紹介されていますので、是非とも一度ご覧ください。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/koyukai/tourokudantai/index.html>

▼各会員が取り組んでおられる事業活動で大学との関係のありますものや、広島大学の教育研究などに対する会員の皆さんのご意見などにつきましても、本メールマガジンでも紹介させていただければと考えていますので、下記のメールアドレスまで奮ってご投稿いただければ幸いです。

▼本メールマガジンは、迷惑メールが紛れ込むのを避けるために、事務局からの一方通行の設定にしています。したがってご意見やご感想は、下記事務局のメールアドレスに送信してください。

=====

発行：広島大学関西フェニックスの会事務局  
東広島市鏡山1丁目4-5 (〒739-046)  
広島大学キャリアセンター気付  
(TEL) 082-424-6986  
(FAX) 082-424-6989  
(E-mail) ccg@hiroshima-u.ac.jp

=====